

10月号
下宇和地域づくり活動センターだより

令和8年10月20日発行

発行：下宇和地域づくり活動センター　西予市宇和町皆田1234-1　☎62-0155

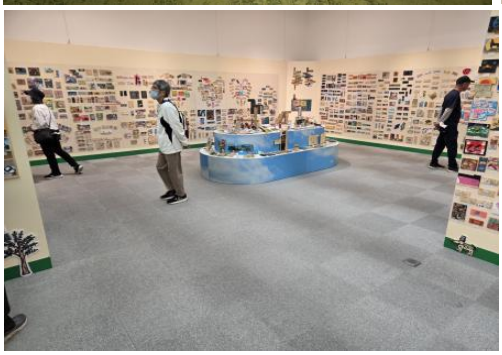
ジオ研修　城川ジオミュージアムと穴神未鍾乳洞ツアー！

10月４日（日）下宇和地域づくり活動センターでは、ジオ研修として、地域の歴史や文化、自然の魅力について学ぶため、西予市城川町にある「四国西予ジオミュージアム」「城川ギャラリー」「歴史民俗博物館」「穴神鍾乳洞」を視察しました。

四国西予ジオミュージアムでは、西予市の大地の成り立ちや自然環境について分かりやすく展示されており、地域の豊かな自然資源について理解を深めることができました。城川ギャラリーでは芸術作品に触れ、文化の大切さや創造性の豊かさを感じる貴重な機会となりました。また、歴史民俗博物館では、昔の暮らしや地域に受け継がれてきた文化、民具などが展示されており、先人たちの知恵や努力に思いをはせました。さらに、天然の洞窟である穴神鍾乳洞では、長い年月をかけて形成された神秘的な景観を見学し、自然の雄大さとその価値を実感しました。

今回の視察を通じて、城川町には自然、歴史、文化が調和した多くの魅力があることを改めて認識しました。今後も地域の特色を学び、下宇和地区の地域づくり活動に生かしていきたいと考えています。








皆田小4年生　防災倉庫で学ぶ『もしも』への備え

　9月17日、皆田小学校４年生の児童の皆さんが下宇和地域づくり活動センターを訪れ、防災について学習しました。はじめに、センター主事から、平成30年７月７日に発生した西日本豪雨災害の際の下宇和センター周辺の様子や野村乙亥会館付近の写真について説明を行いました。児童の皆さんは熱心に話を聞き、「どんな時にセンターへ避難するのですか」「小学校にも避難するのですか」「この活動センターには何人くらい避難できますか」といった避難所に関する質問をはじめ、「防災用品にはどんな種類がありますか」「どれくらい備蓄していますか」「防災用品はどこに保管されていますか」など、多くの質問を寄せてくれました。さらに、「災害が起きた時に子どもたちにできることは何ですか」「災害に備えて普段からできることはありますか」といった質問もあり、災害を自分事として考えようとする姿勢が感じられました。10月15日には、センター敷地内にある防災倉庫を見学しました。倉庫内では、非常食や飲料水、毛布、簡易トイレなどの防災備蓄品や各種防災用品を実際に見て、災害時に地域の皆さんの生活を支えるための備えについて学びました。児童たちは備蓄品の種類や数量に驚きながら、説明を真剣に聞き、積極的に質問していました。

　今回の災害学習を通して、児童の皆さんは災害への備えの大切さや、自分の命を守るための行動について理解を深めることができました。将来起こり得る災害に備え、家庭や地域で話し合い、防災意識を高めるきっかけとなる有意義な学習となりました。










　9月16日、皆田小学校２年生のみなさんが「まちたんけん」で下宇和センターを訪れセンター活動を紹介ところ、児童のみなさんから心のこもったお礼の手紙が届きました。手紙には「センターでどんな活動をしているかよく分かった」「イベントのことが知れて楽しかった」「施設の中を見学できてよかった」などの感想やかわいらしい絵が添えられており、職員一同大変うれしく拝見しました。地域のことを学び、興味を持ってくれたことをとても頼もしく感じています。これからも地域の皆さんが気軽に集い、学び、交流できる場として活動を続けていきます。



お知らせ

【校区別人権・同和教育懇談会（人権教育参観日）のご案内】

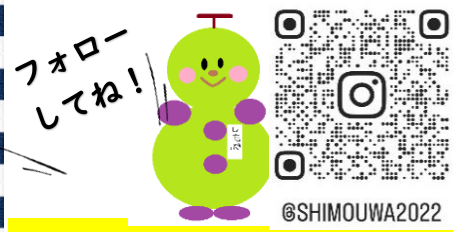
校区別人権・同和教育懇談会が次の日程で開催されます。
地域の皆さんのご参加をお願いします。
今回は「ジェンダー」をテーマにした講演会になっています。

◆日時：令和8年11月14日（土）9:05～11:30
◆場所：皆田小学校　※体育館玄関からお入りください。

【下宇和地域づくり活動センターからのお願い】

当センターでは、広報活動のため、写真やビデオ撮影を行っています。撮影した皆様の写真・映像等は、今後のイベントの告知や開催時、センターだより、SNS発信等に使用させていただきます。ご理解、ご協力をお願いいたします。

下宇和Instagram



《下宇和地区の人口》

		（前月比）
男	530人	（−1）
女	548人	（±0）
合計	1,078人	（−1）
世帯数	511世帯	（±0）

令和8年10月1日現在